

| | | | | 授業コード* | 2023 | | | | |
|-------|---|--|-------|--------|------|---------|----|-------------------|---|
| 授業科目 | 成熟期看護方法2 (成熟期保健活動の中で機能する看護) Nursing of Adults 2 (Nursing in Health Care Activities) | 責任教員 | 梅津 美香 | 単位数 | 1 | 科目区分 | 必修 | 科目履修 | 可 |
| | | | | 時間数 | 30 | 開講セメスター | 2 | | |
| 目的と目標 | 目的： 成熟期にある働く人びとのQuality of Life (QOL) の中で重要な位置を占めるQuality of Working Life (QWL) の向上を目的とする看護のあり方を学習する。 目標： 1. 成熟期の働く人びとの事例等を用いて健康と労働の相互関連性を理解する。 2. 体験学習等を通じて人と労働・労働環境の双方に働きかけて健康を維持増進する看護方法を理解する。 3. グループワーク等によりQWLの向上を目的とする看護活動について考察し理解を深める。 | | | | | | | | |
| 回数 | 学修課題 | 内容並びに方法 | | | | | | 担当教員 | |
| 1 | 働く人びとを支援する活動を支える仕組み | 講義 ・導入 ・労働の視点から見た成熟期の人びとの健康問題 ・働く人びとが安全で健康に働くことを支援する保健活動・看護活動の体制 | | | | | | 梅津 | |
| 2 | 労働と健康の相互関連性 1 | 講義 ・労働による健康影響・健康による労働への影響 | | | | | | 梅津 | |
| 3 | 労働と健康の相互関連性 2 | 講義 ・職業病、作業関連疾患等 ・特殊健康診断 ・グループワークのオリエンテーション | | | | | | 梅津 | |
| 4 | 労働と健康の相互関連性 3 | グループワーク ・「成熟期の働く人びとの仕事と健康」レポートを素材に本科目で今後学習したいことについて課題をまとめる 講義 ・グループワークのまとめ、今後の授業展開についての紹介 | | | | | | 梅津 | |
| 5 | 人と労働・労働環境の双方に働きかける看護 1 | 講義 ・成熟期の働く人びとの健康維持・増進と看護活動 ・健康診断・事後指導と看護活動 | | | | | | 梅津 | |
| 6 | 人と労働・労働環境の双方に働きかける看護 2 | 講義 ・労働衛生教育・健康教育と看護活動 ・職業性ストレスと看護活動 | | | | | | 梅津 | |
| 7 | 人と労働・労働環境の双方に働きかける看護 3 | 講義 ・作業環境・作業態様に働きかける看護活動 ・体験学習オリエンテーション | | | | | | 梅津 | |
| 8・9 | 人と労働・労働環境の双方に働きかける看護 4・5 | 体験学習 ・労働衛生保護具の着用、情報機器作業チェック等の体験学習を行う | | | | | | 梅津 北村 | |
| 10 | 人と労働・労働環境の双方に働きかける看護 6 | 発表と討議 ・体験学習について各グループが発表し全体で討議する ・看護職による実践活動の報告と討議オリエンテーション | | | | | | 梅津 | |
| 11 | QWLを支える看護活動 1 | 講義 ・1回～10回の授業内容のまとめ ・看護職者を例として、安全で健康に働くこととQWLについて考える | | | | | | 梅津 | |
| 12・13 | QWLを支える看護活動 2 | 看護職による実践活動の報告と討議 ・成熟期の働く人びとを対象とした看護活動の報告を聞き、活動における倫理的課題も含めて討議する | | | | | | 梅津 北村 授業協力者 | |
| 14 | QWLを支える看護活動 3 | グループワーク ・学生自身がインタビューした事例やこれまでの授業内容を素材に、QWLの向上を支援する看護について検討する ・全グループがグループワークの成果を発表し全体で討議する | | | | | | 梅津 北村 | |
| 15 | 総括 | 試験および講義 ・試験と講義を通じて学習内容を振り返り、課題を明らかにする | | | | | | 梅津 北村 | |
| 評価方法 | 「成熟期の働く人びとの仕事と健康」についてのインタビューレポート（評価割合17%）、体験学習レポート（33%）、試験（33%）、授業・グループワークへの参加・貢献度（17%） | | | | | | | | |
| 参考資料 | 指定図書：労働衛生のしおり令和5年度（中央労働災害防止協会） 参考図書：国民衛生の動向（厚生労働統計協会） 最新公衆衛生看護学第3版 各論1（日本看護協会出版会 宮崎美砂子・春山早苗編） 最新公衆衛生看護学第3版 各論2（日本看護協会出版会 宮崎美砂子・春山早苗編） 新体系看護学全書 成人看護学①成人看護学概論 成人保健（メヂカルフレンド社） | | | | | | | | |
| 事前準備 | 「成熟期の働く人びとの仕事と健康」について、成熟期の働く人を対象にインタビューを実施し、レポートを作成する（様式等を事前に説明する） | | | | | | | | |
| 受講要件 | | | | | | | | | |